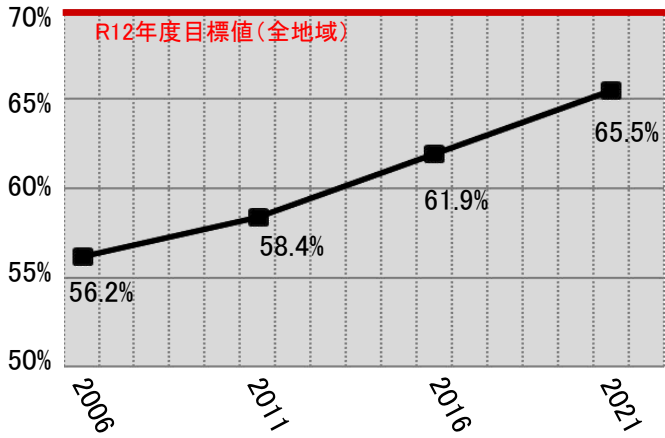
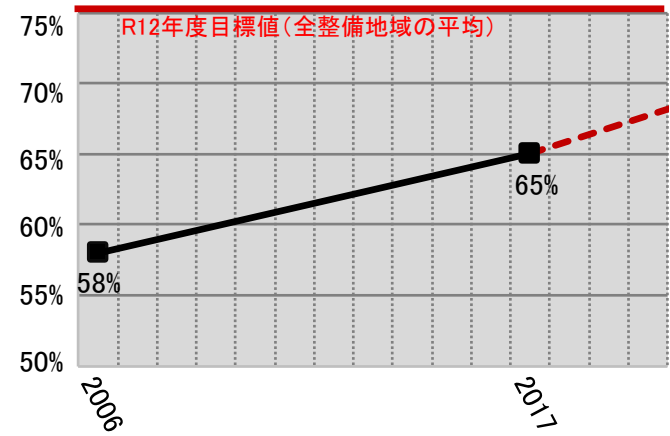


不燃領域率と延焼遮断帯の形成率の推移（整備地域全体）

■ 不燃領域率の推移



■ 延焼遮断帯形成率の推移



不燃領域率とは？

ポイント>>
市街地の燃えにくさを示す指標

不燃領域率 = 空地率 + (1 - 空地率 / 100) × 不燃化率 (%)

- 空地率 道路、公園などの空地が占める面積割合
- 不燃化率 全建物における燃えにくい建物（鉄筋コンクリート造など）が占める面積割合

不燃領域率が70%を超えると市街地の延焼の危険性がほぼなくなるとされています。



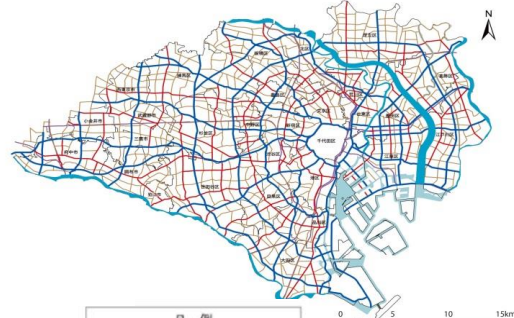
不燃化(共同化)の整備例

延焼遮断帯とは？

ポイント>>
市街地火災の延焼を阻止する空間

延焼遮断帯を構成するもの

- 道路、河川、鉄道、公園等の都市施設
- +
- 近接する燃えにくい建物（鉄筋コンクリート造など）



凡例

- 骨格防災軸(都市計画道路等)
- 主要延焼遮断帯
- 一般延焼遮断帯
- 骨格防災軸(河川)
- 河川+海
- 行政区境界線
- JR線



延焼遮断帯の整備例